

うぐいすの声

通巻149号

2024

3



— 基本理念 —

私たちは、人道・公平・奉仕の赤十字精神に則り、
利用者の人権と福祉を守ることを第一に、
安心で安全な施設づくりを目指します。

Topics

- ・聞き上手になりませんか？
- ・看取り講演会



節

分



豆100個
食べれるかなー



えーい
ストレス発散



鬼退治



うま
くできるかな...

わたくしは赤鬼です



青鬼
じゃ



素敵
な笑顔



おら
も青鬼じゃ



新年会
で初笑い



鬼はこっそり
逃げていく



誕生者紹介コーナー

HAPPY BIRTHDAY

おめでとうございます。これからもお元気で(●^o^●)

1月
生まれ



延足 タエさん
[昭和9年1月28日 90歳]



細川久四郎さん
[昭和7年1月25日 92歳]



深澤 スメさん
[昭和13年1月5日 86歳]



松橋 藤江さん
[昭和8年1月14日 91歳]



瀬川 ヨシさん
[昭和4年1月16日 95歳]



黒沢晋三郎さん
[昭和19年1月29日 80歳]



米澤トミノさん
[昭和8年1月1日 91歳]



高橋 良子さん
[昭和11年1月1日 88歳]

2月
生まれ



村田 シゲさん
[昭和4年2月5日 95歳]



根澤タミエさん
[昭和21年2月18日 78歳]

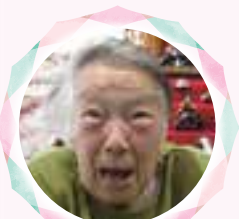


高橋 祐一さん
[昭和13年2月1日 86歳]



上村キヨノさん
[昭和4年3月20日 95歳]

3月
生まれ



米澤ユミ子さん
[昭和11年3月2日 88歳]



川口 トシさん
[昭和9年3月10日 90歳]



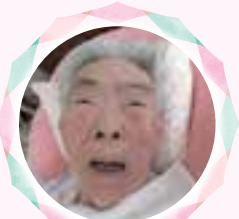
坂井 輝子さん
[昭和14年3月10日 85歳]



小田島フミさん
[昭和2年3月7日 97歳]



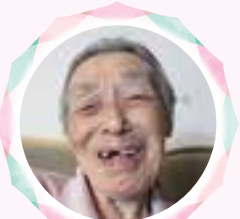
木村 マツさん
[昭和7年3月12日 92歳]



齊藤シズエさん
[昭和15年3月1日 84歳]



清水美和子さん
[昭和7年3月2日 92歳]



土井リキ子さん
[昭和9年3月29日 90歳]



白木ヨシエさん
[昭和12年3月29日 87歳]



工藤 玲子さん
[昭和6年3月31日 93歳]

医 務

災害時のお薬

近年、大規模な地震や豪雨などの自然災害が多発しており、災害により普段飲んでいる薬が病院に届かなくなる心配があります。いつもの薬を急に服用できなくなってしまうと、お薬の種類によっては、その反動で病気の症状が服用前よりも悪化してしまうことがあります。



例えば高血圧の患者さんが、血圧を下げる薬を急に止めると、血圧が急激に上昇してしまい危険です。喘息の患者さんでは、症状の悪化により発作が起きてしまうかもしれません。災害が起きてすぐは、薬の入手が難しい場合があるため、少なくとも3日分の薬の予備が必要です。また、他の病院を受診する事になっても飲んでいる薬がわかるようにお薬手帳や、そのコピーがあると安心です。

介 護

話をきいてほしかったら、まず話を聞こう

人は誰かに優しくされると、優しさでお返ししたくなります。心理学では「返報性の法則」と言います。例えば「雨が降っている」と言われた時、あなたは何と答えるでしょうか。「うん」一言で答えていませんか？表情や声のトーンから「雨の日は憂鬱」と気持ちをくみ取れば「そうだね。うつつしいね」と返すことができますか？本音の会話をすることで視野や知識が広がり、親身に聞くことで信頼され好かれるようになり多くのメリットがあると思います。

●聞き上手さんの特徴
心をはりいて話を聞くこと。相手の言いたいことを理解しきめつけずわかつとす。笑顔で最後まではなしを聞きながら相手の感情までも察する事ができ、さらに自分の意見は横においている。

●聞き下手さんの特徴
話に関心がない。結論を急ぎたがり、相手の話を否定する。人の話を疑い、相手の感情には鈍感であり色眼鏡で決めつける。

この様に比べてみると「なるほど・・・」と思います。聞き上手さんの真似をしてみませんか？



栄 養

嚥下調整食って聞いたことありますか？

嚥下調整食とは、高齢者や障がい者などの嚥下機能が低下した人に配慮して、軟らかさやお食事形態を調整した飲み込みやすい食事のことです。

鶯鳴荘では、嚥下調整食分の対応は可能ですので、入居者様のお食事内容を多職種と連携しながら提供しています。



詳しくお知りになりたい方は、日赤鶯鳴荘栄養係までご連絡をお願いいたします。

相談部門

令和5年度 日赤鶯鳴荘入所説明会・看取り研修会を開催しました。

2月23日(金)に当園の地域交流ホールで行われました。講師に盛岡赤十字病院から、総合内科村井先生、皮膚・排泄ケア認定看護師毛利看護師2名を講師にお招きして、講演をしていただきました。

施設での看取りの取組みや床ずれ予防法など詳しくご説明していただきました。ご家族様からは、「もっと早く、先生、看護師さんの話を聞くことができれば、悩むことがなかった。気持ちが軽くなった。」などの声が聞かれました。

また、当園で看取り希望されたご家族様(畠山さん、菅野さん)からの感想などをお話していただきました。参加



した職員から、「家族の思い、感想などを直接聞く機会を頂き、大変有意義な研修会であった」旨の感想がありました。私達の仕事へのモチベーションも上がりました。今後、継続して皆様と一緒に介護について考えて行きたいと思っています。

ご家族様や地域の方々、関係機関の皆様ありがとうございました。



デイサービス だより

1月新年会、書初め、2月節分で活動内容を写真でお伝えします。中旬にはコロナ感染のため、休業せざるを得ない状況になりました。迷惑おかけしてしまいました。感染対策を行いながらご利用者様に楽しんでいただけるよう努めてまいります。



それ!はいれ!



感染対策を行いながら活動を行っています。写真でお伝えします。

ショートステイだより



やんべだなあ



居宅介護支援 事業所だより

暖冬とはいえ、朝晩の寒さが身に沁みた毎日。徐々に和らぎ、ゆるやかな日差しの中、春を感じられる季節になってきました。

春の訪れと共に気持ちも前向きになる今日この頃です。さて、

今年は辰年。辰年は物事が成長・発展し形を成す、そんな年になるといわれています。また、今年の辰年は甲辰といわれ「これまでコツコツと蓄えられた学びが芽を出し、活力に満ちた草木のように伸びて努力の花を咲かせる」「今まで準備してきたことが形になる」とのこと。

本年はこれまでのコロナ禍でじっと耐えてきたものが実を結び、ご利用者様、ご家族様にとってより良いサービスを提供しご期待に添えられるよう、一層精進して参ります。

天翔ける竜が如く飛躍の年になりますように。



令和6年能登半島地震日赤救護活動に参加して

生活相談係長 藤本 勝也

1月1日16時10分に、石川県能登半島にある鳳珠郡穴水町の北東42kmを震央として発生した地震。観測された最大震度は、石川県輪島市と羽咋郡志賀町で観測された震度7、ニュースなどで現地の様子を見て、13年前の東日本大震災が思いだされました。



私は、1月30日(火)～2月3日(土)まで石川県珠洲市に第4救護班として盛岡赤十字病院長、看護師長、看護師(2名)、薬剤師、主事(2名)、支部連絡調整員の9名で活動してまいりました。車から現地までの風景は、住宅が倒壊、道路には深い亀裂や陥没があり、断水も続いておりました。もし、自分がこのような状況になった



らと考えると、本当に心が痛みました。主な活動内容として、珠洲市にあるすすなり救護所にて診療を行いました。まだ、病院が再開されていないところもあるため、1日30名前



後の方々が、発熱や定期薬がなくなると受診されました。医師、看護師、主事の皆さんは温かい言葉をかけられ、寄り添いながら対応していました。本当に心寄せられました。患者さんからは、「ありがとうございました。助かりました。」とお言葉をいただきました。私は、支部連絡調整員と現地までの時間調整、食事の準備や使用する物の確認、搬送など間違えないよう、救護班の方々が少しでも活動しやすいよう行動しました。4班の皆さんは、それぞれ自分の役割をしっかりと行い、声を掛け合いながら、珠洲市の皆さんに対応しました。宿では、他の日赤救護班と一緒に、チームワーク良く生活することができました。あつという間でしたが、石川県の方々に少しでも支援できていれらうれしいです。これからも、復興まで日赤の支援は続くと思いますが、オール日赤、日赤岩手の一員として活動していきたいと思っています。



ご協力ありがとうございました

- 目時 とも子 様
- 七海 敏之 様
- 御明神小学校 体育・ボランティア委員会 様
- 黒沢 整子 様
- 岡本 幸次 様

編集後記

いつも広報誌を読んでいただきありがとうございます。今年は雪が少なく通勤する私たちにはとてもよかったですが・・・岩手で降らない代わりに関東で大雪・・・沿岸でも大雪でしたね。雪の少ない夏はどうなるのでしょうか。正月早々に石川県で震災があり鶯鳴荘から相談係長が支援に参加されました。普段からテキパキ働く相談係長・・・活躍して下さったようです。東北大震災がありましたね。最近いろんな箇所地震が起きています。つい忘れがちですが普段から防災の準備・心構えをしていきたいものです。

通信欄

特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘

うぐいすの声 第149号 2024.3

〒020-0573 雫石町南畑第32地割15-30
TEL 019-695-2473 FAX 019-695-2576
E-mail oumeisou@oumeisou.jrc.or.jp
ホームページURL <http://www.oumeisou.jrc.or.jp>

日赤鶯鳴荘

検索

